

議員視察見学会「ベトナム・ハノイを視察」

議員視察見学会を、平成30年11月24日から27日までの2泊4日の日程で開催し、中井秀樹会頭をはじめ総勢20名参加のもと、ベトナム（ハノイ・ハロン湾）を視察しました。

日本の人口減少が続いている中、あらゆる職場で人手不足が深刻化し、外国人労働者に頼る職種が増え、近年ベトナム人技能実習生のニーズが高まっています。2016年には、ベトナムから派遣される技能実習生の数は中国を抜いて第1位となり、現在では約12万人の方が日本で働かれています。さらに、2025年万博の大阪開催が決定したことから、今後大阪では建設業や製造業を中心に益々人手不足となり、外国人技能実習生の受け入れを希望される会員事業所が増えることが予想されます。

そこで、ベトナム人技能実習生の受け入れをテーマに視察見学会を実施しました。まず、ベトナム日本商工会議所を訪問し、木村篤人事務局長よりベトナム・ハノイの経済状況や商工会議所の活動、日本企業進出にまつての課題などについて説明いただきました。



▲ベトナム日本商工会議所との情報交換

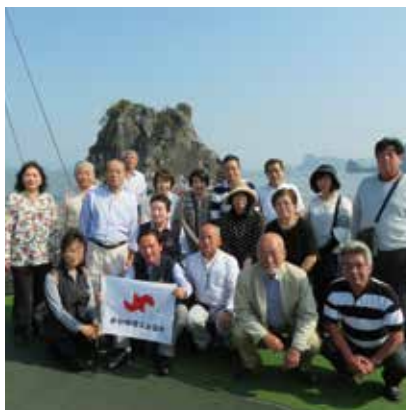
次に、ベトナム労働省の海外在住労働者管理局を訪問しました。海外民間送り出し機関の管理を行っており、ファミヴェトフォン副局長と技能実習生の派遣と受け入れについての情報交換、お互い協力し合えることについての意見交換を行いました。

そして、最後に民間の技能実習生送り出し機関であるCEOサービス

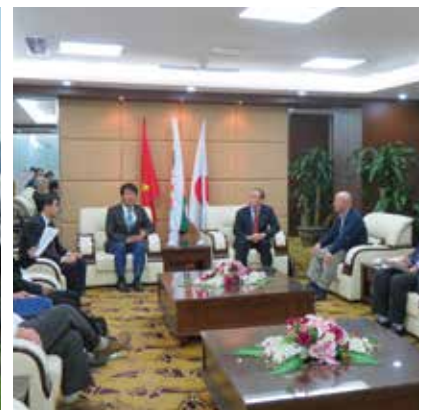


▲海外在住労働者管理局との情報交換

開発(株)を訪問しました。CEOサービス開発(株)は、日本企業向けにベトナム人の人材育成・技能実習生派遣事業を行っており、ドアンバンミン社長より技能実習生の日本への送り出しの取り組みについて説明いただいた後、活発な意見交換を行いました。今回の視察を通して、会員事業所の外国人技能実習生受け入れに対する岸和田商工会議所としての取り組み課題が明確となり、有意義な視



▲ハロン湾にて集合写真



▲CEOサービス開発(株)との意見交換

察見学会となりました。

また観光においては、大小様々な奇岩や島々がそそり立つ景観が特徴である世界遺産のハロン湾クルーズやハノイ郊外にある昔の町並みが残るドゥオンラム村、シクロ（自転車タクシー）乗車体験、水上人形劇鑑賞、タンロン遺跡、ホーチミン廟などハノイ観光を堪能いただき、参加者相互の親睦と交流を深めることができました。